

<新規課題採択方針>

H I V・A I D Sに関する①臨床医学、②基礎医学、③社会医学の分野において新規課題を公募する。

研究費の規模：1課題当たり

一般公募型 20,000千円～50,000千円程度（1年当たりの研究費）

若手育成型 8,000千円～15,000千円程度（1年当たりの研究費）

研究期間：1～3年

新規採択予定課題数：合計12課題程度、うち「若手育成型」については合計5課題程度

若手育成型の応募対象：

平成22年4月1日現在で満39歳以下の者（昭和45年4月2日以降に生まれた者）

※新規採択時にのみ本条件を適用する。

※満年齢の算定は誕生日の前日に1歳加算する方法とする。

※産前・産後休業及び育児休業を取った者は、その日数を応募資格の制限日に加算することができる。

<公募研究課題>

【一般公募型】

(ア) 臨床医学のうち次に掲げるもの

① H I V感染症の治療薬の使用法と治療効果、新規治療戦略に関する研究

(22190101)

H I V感染症治療薬の使用法に関して、その治療効果、副作用、費用等について検討を行い、新規治療戦略の確立に資する研究であること。

② 薬剤耐性H I Vの動向把握、発症機序と治療方法に関する研究 (22190201)

薬剤耐性H I Vに対する疫学調査、又は治療方法の確立等に資する研究であること。

③ H I V感染症の合併症克服に関する研究、長期予後に関する研究 (22190301)

長期療養に伴う医学的障害、エイズによる日和見感染症等の合併症、H I V感染症による悪性腫瘍等の合併症、血友病患者のC型肝炎対策等に資する研究を優先的に採択する。

④ 漢方等を利用した、H I V感染症とその合併症及びQ O L改善に関する研究

(22190401)

漢方等を利用して免疫機能の改善を図り、H I V・A I D S患者に対する治療効果を検証し、Q O Lの改善の可能性を検討する研究であること。

⑤ H I Vの外来診療のあり方に関する研究

(22190501)

H I V・エイズ患者の外来診療を行う際の問題点と今後の対策に資する研究であること。都市部と地方での違いを明確にした上で研究を推進することが望ましい。

(イ) 基礎医学研究のうち次に掲げるもの

① H I Vの構造、増殖、変異に関する研究

(22190601)

科学的にH I V感染の拡大を防ぐために、H I Vの構造を解析し、増殖や変異に関する